

さきたま

埼玉県鍼灸師会は厚生労働大臣免許保有者でつくる県内唯一の「はり師」及び「きゅう師」専門の公益社団法人です。

第186号

令和元年11月1日
発行

公益社団法人 埼玉県鍼灸師会
会長 河原保裕

事務所

〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町2-3-1
第2大矢部ビル 2F東

TEL 048-645-0416

HPアドレス <http://saitama.harikyu.or.jp>

事務所メールアドレス saishinkai@gold.ocn.ne.jp

(広報委員長) 大谷尚子

(編集委員長) 阿部琴美

行事予定表

11月
17日(日) 第3回学術講習会
24日(日) 療養費等適正運用個別指導会
24日(日) 全日学関東支部学術集会
12月
8日(日) さいたま国際マラソンランナーズケア
22日(日) 療養費等適正運用個別指導会

2019年度 第2回学術講習会報告

2019年9月15日(日)に呉竹医療専門学校において(公社)埼玉県鍼灸師会2019年度第2回学術講習会を開催いたしました。今回は「温灸×知熱灸×透熱灸」をテーマにし、温灸読本の著者 宮川浩也先生、越石式灸テクニックのDVDの著者 越石まつ江先生、深谷灸法実践講座の著者 福島哲也先生の講演を実技も交えて行っていただきました。



宮川浩也先生



越石まつ江先生

福島哲也先生

2019年度 第3回学術講習会のお知らせ

2019年度第3回学術講習会は「鍼灸院を継続するためにはどのようなことが必要か?」ということを考えて参ります。『鍼灸院過去×現在×未来』をテーマにし、過去から現在については杏林堂院長の小川卓良先生、最近の過去から少し先の未来は埼玉県鍼灸師会理事の村上悟先生に、現在から未来は木更津杏林堂5代目鍼灸師の金井友佑先生にご講演いただきます。木更津杏林堂は現在4代目の金井正博先生が院長を務めていますが、これから自分の代になった時のために備え、今日のように取り組んでいるかについてお話しいたします。

また、講習会終了後に交流会を開催いたします。講師の先生方に気軽にご質問していただければと思います。

日時:2019年11月17日(日)午後1時~午後5時30分

会場:東上パールビル

(〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町15-13

東上パールビルディング8F 電話 049-242-3102)

テーマ:「鍼灸院 過去×現在×未来」

講師:杏林堂院長 小川卓良先生

村上はり灸院院長 村上悟先生

木更津杏林堂 金井友佑先生

参加費:埼玉鍼灸会会員無料、本会会員の施設職員 事前3,000円・当日4,000円、日本鍼灸師会会員及び埼玉鍼灸学会会員 事前2,000円・当日3,000円、全日本鍼灸学会会員 事前3,000円・当日4,000円、育成学生 事前&当日500円、一般鍼灸師 事前5,000円・当日6,000円、一般学生 事前1,000円・当日2,000円
交流会費 1,000円、学生無料

事前参加・交流会の申し込み及び参加費の支払いはパスマーケットからお願いします。アドレスは埼玉鍼灸HPでご確認ください。

(事前参加申し込みの締め切りは11月11日23時)

連絡先:担当 菊池友和・畠山博式・高橋雅明・小峰拓也・堀部豪

TEL&FAX:049-276-2108

E-mail: toyoinfo@saitama-med.ac.jp

※本講習会は(財)東洋療法研修試験財団生涯教育研修制度認定、(公社)全日本鍼灸学会認定C講座の講習会です。

※共催:埼玉鍼灸学会



第3回学術講習会QRコード

第38回(公社)全日本鍼灸学会 関東支部学術集会

テーマ:「筋・筋膜性疼痛の病態と治療戦略

ー鍼灸治療の効果とその科学的根拠ー」

日時:2019年11月24日(日) 9:55~17:15

会場:埼玉医科大学かわぐえクリニック6階 大会議室
(埼玉県川越市脇田本町21-7)

<http://www.kc.saitama-med.ac.jp/access/>

主催:(公社)全日本鍼灸学会関東支部

参加費:[会員]事前3,000円/当日5,000円

[会員学生]事前1,000円/当日3,000円

[一般]事前4,000円/当日7,000円

[一般学生]事前2,000円/当日5,000円

[懇親会]5,000円

*認定指定講座:学術集会参加ポイント5点

(市民公開講座のみの参加については、認定ポイントは認められません。)

- 9:20~ 受付
- 10:00~11:30 一般口演
- 12:30~13:40 教育講演 座長:水出 靖
「非特異的腰痛の病態と治療 最近の進歩ー特に軟部組織に起因する痛みについてー」
福島県立医科大学 医学部 整形外科学講座 講師 加藤欽志先生
- 13:50~15:50 シンポジウム 座長:菊池友和、福島正也
テーマ:「筋・筋膜性疼痛の新しいアプローチ
ー治療のターゲットは皮膚、皮下組織それとも筋または筋膜?ー」
1.筋・筋膜の神経支配と痛みのメカニズム
埼玉医科大学東洋医学科 久保亜紗子先生
2.筋・筋膜性疼痛に対するトリガーポイント鍼灸治療
帝京平成大学ヒューマンケア学部鍼灸学科講師 皆川陽一先生
3.アジア(筋膜を含む)に対するエコーガイド下鍼灸治療のエビデンス
株式会社ゼンタ 銭田良博先生
4.アナトミートレインの筋膜連鎖を利用した遠隔部鍼灸刺激の効果
東京医療専門学校 渡邊茂隆先生
- 16:00~17:10 市民公開講座(参加費無料) 座長:山口 智
「鍼灸で未病を治して日本を救え!」
東京有明医療大学保健医療学部鍼灸学科教授 川嶋 朗先生
- 17:45~ 懇親会 「エルミタージュ」(会場からすぐ)

2019年度 健康まつり、 マラソン大会等のボランティアのお知らせ

今年も健康まつりやマラソン大会会場等でボランティア施術を行います。会場にお越しの際は、どうぞご利用ください。

■浦和区健康まつり

11月3日(日・祝)午前9時~午後4時 浦和パルコ10階 浦和コミュニティーセンター

■第31回無料ボランティア施術

11月8日(金)午後1時~午後3時 春日部市高齢者福祉センター「寿楽荘」

■鶴ヶ島産業祭

11月9日(土)・10日(日) 鶴ヶ島運動公園

■川越市健康まつり

11月10日(日)午前10時~午後3時 ウエスタ川越

■所沢市健康まつり

11月10日(日)午前10時~午後3時 所沢市保健センター

■所沢シティーマラソン

12月1日(日)午前7時30分~午後1時 メットライフドーム

■川口マラソン ランナーズケア

12月1日(日)午前7時~正午 青木公園陸上競技場内

■さいたま市国際マラソン ランナーズケアブース

12月8日(日)午前11時~午後5時 さいたま新都心スーパーアリーナ

■春日部市健康フェア

12月8日(日)午前9時~正午 ふれあいキューブ

旬の食べ物を食べて元気になるう!

今回の旬の食べ物は「銀杏(ギンナン)」です。街路樹や公園にあるイチョウの木が黄色く色付いて、秋を感じる季節になりました。このイチョウの木になる実を「銀杏(ギンナン)」と言い、茶碗蒸しやおこわの具材、殻ごと炒って酒の肴としても美味しいですね。

そんな視覚でも味覚でも秋を感じられる銀杏。売っているものは外側の果肉がついていないのでいいのですが、公園や庭先で拾う際にはビニール手袋やトングを使いましょう。直接ギンナンの実を触ってしまうと、果肉に含まれるギンコール酸によって赤く腫れたり痒くなってしまいます。また、独特な鼻をつく嫌なニオイは果肉に含まれる酪酸やヘブタン酸によるため。踏み潰さないよう注意してください。

そしてギンナンはとても栄養価が高く、糖質が豊富なことから即効性のあるスタミナ食や薬用として古くから食用に利用されてきました。ビタミンB1も多く含まれ、脳の中樞神経や手足などの末梢神経の機能を正常に保つ働きがあります。そのため、疲労回復や食欲不振、肩こり、イライラの解消などが期待できます。また、カリウムが含まれているため、利尿作用のほか、高血圧やむくみの改善に有効とされています。昔から民間療法として鎮咳去痰薬として利用されたり、膀胱の括約筋を強化することから夜尿症や頻尿の改善にも使われたりしてきました。

しかし!!小さいのに栄養いっぱいギンナンですが、ギンコトキシンという物質がビタミンB6の作用を阻害し、神経伝達系統に異常をきたすことで痙攣などの症状を引き起こすことがあります。これは食べ過ぎることによって起こる中毒症状で、目安として6歳以上の小児で7粒以上、大人で40粒以上が中毒を起こすラインとされています。なので十分に注意しながら美味しい秋の味覚を食べて、元気に冬を迎えましょう。



協賛各社
(順不同)

医道の日本社・ヨシダ商事・ホシノ医療機器株式会社・アフラック募集代理店 株式会社むらた・カナケン・セイリン株式会社・昭和エンタープライズ
ソーシンメディック・株式会社ママダ衣料・サンケイワーク